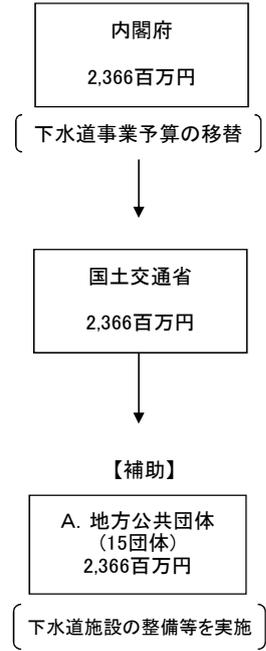


平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

<b>事業名</b>	下水道事業		<b>担当部局庁</b>	沖縄振興局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	事業開始年度：昭和47年度		<b>担当課室</b>	参事官(振興第一担当)		朝比奈 志浩		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	9. 沖縄政策の推進				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	沖縄振興特別措置法		<b>関係する計画、通知等</b>	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	①快適な生活環境の確保と併せて、河川・海域等の水質保全を図り豊かな自然環境を保全するための下水道の整備 ②良好な水環境の保全・再生に配慮した下水処理水等の有効利用 ③台風や集中豪雨、地震等による自然災害から県民の生命と財産を守り、安全で快適な住みよい生活環境の確保							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	○地方公共団体が実施する下記事業に対する補助金。※( )は補助率 ①未普及解消下水道…公衆衛生の向上、生活環境の改善を図るため、し尿・生活雑排水などの汚水の排除を行うための汚水管の整備等(6/10等) ②水質保全下水道…河川などの公共用水域の水質保全を図るため、下水処理場における水処理施設の整備等(6/10、2/3等) ③資源循環形成下水道…低炭素社会・循環型社会の構築を図るため、下水処理場における下水汚泥の有効利用を含めた汚泥処理施設の整備等(2/3等) ④浸水対策下水道…集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、雨水管、ポンプ場、雨水調整池の整備等(6/10等) ⑤地震対策下水道…大規模地震による被害の軽減を図るため、老朽化した下水管の耐震化に資する整備等(6/10等) ⑥都市水環境整備下水道…良好な都市水環境の保全・創出を図るため、処理水・雨水の再利用等(6/10等)							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位：百万円)</b>	予 算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	10,716	10,437	303	-		
		繰越し等	-	498	-	-		
		計	133	△ 178	2,067	139		
	執行額	10,849	10,757	2,370	139			
	執行率 (%)	10,797	10,686	2,366				
	99.5%	99.3%	99.9%					
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	下水道処理人口普及率		成果実績	%	65.3	66.0	66.5 (見込み)	70.0
			達成度	%	93	94	95	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	下水道事業実施箇所数(県・市町村)		活動実績 (当初見込み)	自治体数	24	24	15 ( 15 )	- ( 1 )
<b>単位当たり コスト</b>	158 (百万円/自治体)		算出根拠	平成22年度執行額(2,366百万円)/平成22年度事業実施箇所数(15自治体)				
平成23・24年度 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>成果実績は着実に向上しており、成果目標の9割以上を達成している。</p> <p>沖縄県では、他の汚水処理施設との適正な役割分担の観点から、下水道処理人口普及率の平成30年度目標を74.9%としており、こうした中期目標を踏まえ、進捗状況について引き続き確認していく必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>事業実施省庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画を検討すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



A.沖縄県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
<small>下水道事業費補助 都市水環境整備事業費補助</small>	下水道施設の整備等を実施	1,601			
計		1,601	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	下水道施設の整備等を実施	1,601	-	-
2	沖縄市	下水道施設の整備等を実施	373	-	-
3	浦添市	下水道施設の整備等を実施	74	-	-
4	糸満市	下水道施設の整備等を実施	67	-	-
5	南風原町	下水道施設の整備等を実施	63	-	-
6	那覇市	下水道施設の整備等を実施	63	-	-
7	南城市	下水道施設の整備等を実施	29	-	-
8	うるま市	下水道施設の整備等を実施	22	-	-
9	豊見城市	下水道施設の整備等を実施	20	-	-
10	北谷町	下水道施設の整備等を実施	15	-	-